

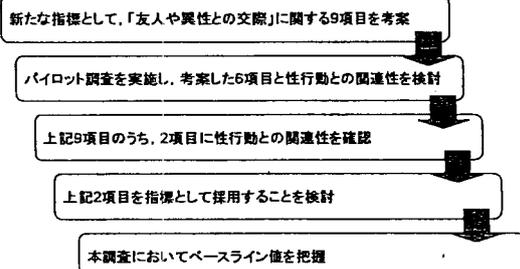
健やか親子21

見直した指標の ベースライン値について

指標見直しの経緯

- 平成17年の中間評価において、見直す必要があると指摘された5つの指標について、平成18年度の研究会で検討された。
- 検討の結果、課題1の二つの指標「避妊法を正確に知っている18歳の割合」、「性感染症を正確に知っている高校生の割合」を一つの指標にまとめ、「性行動による性感染症等の身体的影響等について知識のある高校生の割合」とし、性行動の身体的影響等についての知識・意識に関して、高校生を対象とした調査を行うこととなった。

平成19年度研究の概要



パイロットスタディにおける 対象と方法(1/2)

- 調査対象: 高校3年生2,234名
- 調査対象の抽出:
 - 所在地域、設置主体(国公立の別)、学校種別(普通科、実業科の別)を考慮し、協力の得られた15校
 - 学校所在地の内訳
北海道:1校 東北:2校 関東:2校
甲信越・北陸:3校 東海:1校 近畿:1校
中国:1校 四国:1校 九州:3校
 - 設置主体、学校種別の内訳
• 公立普通科:7校(公立女子高校を含む)
• 公立専門学科:4校
• 私立学校:4校

パイロットスタディにおける 対象と方法(2/2)

- 調査方法
 - 無記名の自記式質問紙調査、配布・回収は学校単位
 - プライバシー・個人情報に対する配慮
テープによる封が可能な回収用の封筒を調査票とあわせて配布し、調査票記入後、記入者自身が封入する方法を採用。
- 調査項目
 - 「性に関する相談者について」
 - 「友人や異性との交際について」
 - 「性に関する知識について」
 - 「性の問題に対する危機意識について」
 - 「性行動の実際と態度について」。
- 調査期間:2007年6月～7月
- 有効サンプル: 1,986

研究会で提案された以下の6つの質問について、性行動との関連関係を検討した。

- ① 「性行動によって、妊娠する可能性があることを知っていますか？」
- ② 「性行動によって、性感染症などの病気に感染する可能性があることを知っていますか？」
- ③ 「性行動は相手の心や体を傷つける可能性があると思いますか？」
- ④ 「自分の体を大切にしていますか？」
- ⑤ 「異性、友人を尊重することが大切だと思いますか？」
- ⑥ 「異性、友人とのつきあいの中で、お互いにきちんと話し合うことが大切だと思いますか？」

プレテストの結果

プレテストの結果、以下の2問について、相関が認められたため、以下の2問を指標とすることとした。

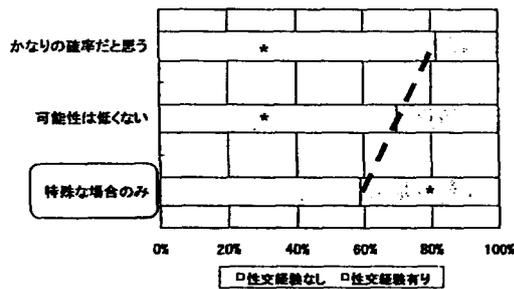
- ③ 性行動は相手の身体や心を傷つける可能性があるとおもいますか。
- ④ 自分の身体を大切にしていますか

パイロット調査 C3. 性行動は相手の身体や心を傷つける可能性があるとおもいますか。

		性交経験の有無		合計
		あり	なし	
特別な場合だと思う	度数	268	383	651
	%	41.2%	58.8%	100.0%
	Asf	5.2	-5.2	
傷つける可能性は低くないと思う	度数	318	730	1,048
	%	30.3%	69.7%	100.0%
	Asf	-3.2	3.2	
かなりの確率で傷つけてしまうことがあると思う	度数	22	98	120
	%	18.3%	81.7%	100.0%
	Asf	-3.6	3.6	
合計	度数	608	1,211	1,819
	%	33.4%	66.6%	100.0%

χ^2 -test p<.001

C3. 性行動は相手の身体や心を傷つける可能性があるとおもいますか。



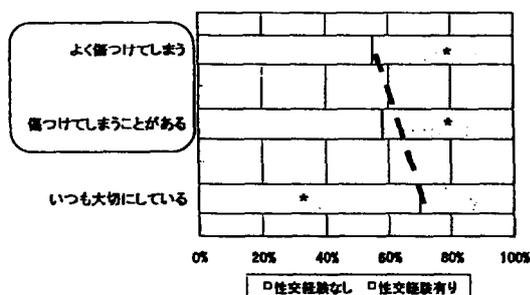
χ^2 -test p<.001

パイロット調査 C4. 自分の身体を大切にしていますか。

		性交経験の有無		合計
		あり	なし	
いつも大切にしている	度数	393	823	1,316
	%	29.8%	70.1%	100.0%
	Asf	-5.0	5.0	
傷つけてしまうことがたまにある	度数	182	253	435
	%	41.8%	58.2%	100.0%
	Asf	4.3	-4.3	
よく傷つけてしまう	度数	30	37	67
	%	44.8%	55.2%	100.0%
	Asf	2.0	-2.0	
合計	度数	605	1,213	1,818
	%	33.3%	66.7%	100.0%

χ^2 -test p<.001

C4. 自分の身体を大切にしていますか。



χ^2 -test p<.001

本調査における対象と方法(1/2)

- 調査対象: 高校3年生
- 調査対象の抽出方法:
 - 全都道府県の18歳人口比率に準じた抽出学校数を割り当て、都道府県単位で抽出(100校)
 - 設置主体、学校種別の内訳
 - 公立学校(特別支援学校3校を含む) 80校
 - 私立学校 20校

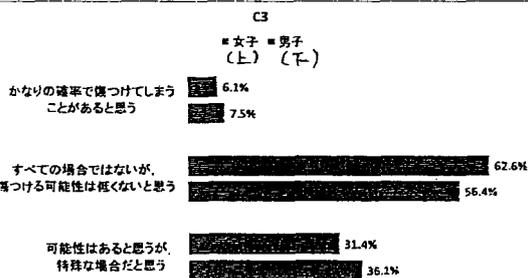
本調査における対象と方法(2/2)

- 調査方法
 - 無記名の自記式質問紙調査、配布・回収は学校単位
 - プライバシー—個人情報に対する配慮
テープによる封が可能な回収用の封筒を調査票とあわせて配布し、調査票記入後、記入者自身が封入する方法を採用。
- 調査項目
 - 「友人や異性との交際について」
 - 「現在の体格について」
 - 「普段の生活習慣」
 - 「食習慣、ダイエット行動」
 - 「保健事業の認知度」
- 調査期間：2007年11月～12月
- 有効サンプル：2,819

本調査の結果

		C3			
		可能性はあると思 うが、特殊な場合 だと思う	すべての場合で はないが、傷つけ る可能性は低くな いと思う	かなりの確率で傷 つけてしまう ことがあると思う	合計
Sex	男性	度数 426	666	89	1181
	sexの%	36.1%	56.4%	7.5%	100.0%
	女性	度数 418	834	81	1333
	sexの%	31.4%	62.6%	6.1%	100.0%
合計	度数	844	1500	170	2514
	sexの%	33.6%	59.7%	6.8%	100.0%

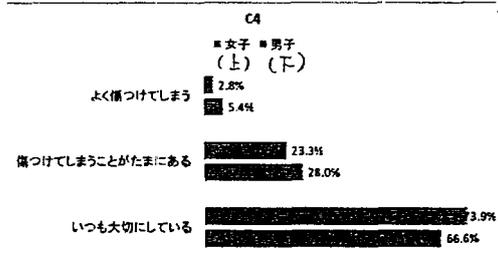
C3. 性行動は相手の身体や心を傷つける可能性があるとおもいますか。



本調査の結果

		C4			
		いつも大切にしている	傷つけてしまうこ とがたまにある	よく傷つけてしま う	合計
Sex	男性	度数 784	329	64	1177
	sexの%	66.6%	28.0%	5.4%	100.0%
	女性	度数 985	311	37	1333
	sexの%	73.9%	23.3%	2.8%	100.0%
合計	度数	1769	640	101	2510
	sexの%	70.5%	25.5%	4.0%	100.0%

C4. 自分の身体を大切にしていますか。



ベースライン値と目標

- 性行動は相手の身体や心を傷つける可能性が高いと思う。

男子: 63.9%	→	目標
女子: 68.6%	→	増加傾向
- 自分の身体を大切にしている。

男子: 66.6%	→	増加傾向
女子: 73.9%	→	増加傾向

